小学部

◎　小学部教育目標

大人や友だちとの関わりを支えに、様々な集団の中で活動する経験を積み、生活習慣を身につけ、興味関心を広げ意欲的に取り組む子どもを育てる。

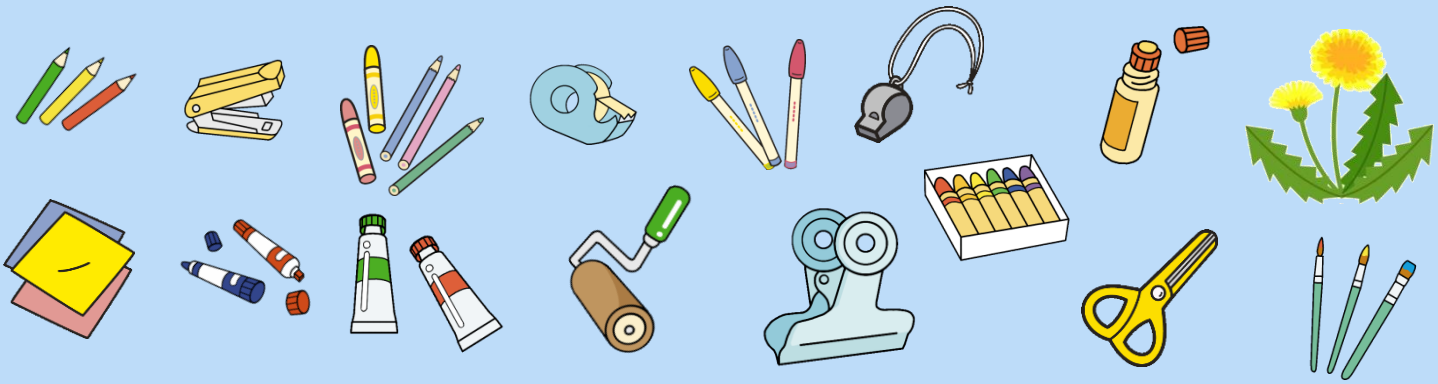
【目指す児童像】

〇みんなと一緒に仲良く活動できる子ども
〇自分から身の回りのことや運動に取り組む子ども
〇自分の意思や気持ちを伝えられる子ども
〇自分の力を発揮しがんばる子ども

◎　小学部の重点・努力点

【指導の重点】

・着替え、排泄、食事など身の回りのことを一人でできる力を育てる。
・いろいろな物事に興味や関心を持ち、自分から進んで取り組む力を育てる。
・教員や友だちとの関わりを通して、自分の気持ちを伝える力や相手の気持ちに応じる力を育てる。

【経営の努力点】

①児童一人ひとりの実態を把握し、課題を明確にして適切な指導支援に取り組む。
②学部会や毎朝の打ち合わせ、クラス会・学年会を通して、児童やクラスの実態について共通理解を深め、チームとして協力しながら指導支援にあたる。
③自立に必要な基本的生活習慣の確立や社会性の向上を目指し、家庭と連携しながら指導支援に取り組む。
④連絡帳や電話連絡、各学期の個別面談を通して、保護者との信頼関係や協力体制の確立に努める。
⑤スーパーバイザーや理学療法士など専門家の助言を得て、指導支援に活かす。
⑥必要に応じて、医療や福祉等の関係機関と連携し、教育活動や児童支援に活かす。
⑦指導支援の場面においては発達年齢だけでなく、生活年齢を考慮した対応を心がける。